

# えんだより

2022年

12月号



NO.201

シャローム三育保育

今年も師走 12 月を迎えました。一年を振り返れば感染症、異常気象、物価上昇など何かと厳しい年でした。そんな中でも皆さまのご理解とご協力の中で、行事や活動など日々の保育を行うことができた事に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも子どもたちやご家族の皆様がたくさん笑顔になれるよう、職員一同、前を向いていきたいと思います。

園長 村上 渉



掲示板に避難訓練の様子を配信いたしますのでご覧ください。



## 今月の予定

日	月	火	水	木	金	土
				1	2 懇談会・お楽しみ会 (3 歳児)	3
4	5 礼拝 英語教室	6 体操教室	7 避難訓練	8	9 懇談会・お楽しみ会 (4 歳児)	10
11	12 礼拝 英語教室	13 体操教室	14 誕生会	15	16 懇談会・お楽しみ会 (5 歳児)	17
18	19 礼拝 英語教室	20	21	22	23 クリスマスお楽しみ会 保育園職員会	24 
25	26 礼拝 おもちつき	27	28	29 年末休み	30 年末休み	31 年末休み

### 「大切なこと」

先日、当園初の「お泊り会」を行うことができました。

新型コロナの影響で動物園、水族館、科学館等への遠足も感染のリスクから断念してきた中で、何かくま組のみんなで楽しい思い出作りができる方法は無いかと担任に相談したところ、お泊り会の提案がありました。お泊り企画は、以前からやりたい事の一つだったので、安全対策について何度も打ち合わせを行い、保護者の皆さまのご理解とご協力により無事に開催することができました。心から感謝申し上げます。

くま組になると、園の最年長クラスとして行事内容を考えたり、活動の中でも下のクラスのおともだちを引っ張っていく事も多くなります。今年度は当初の行事予定を変更したことにより 9 月秋祭り、10 月運動会、11 月お泊り会とくま組は大忙しでした。それでもお泊り会で行きたい公園、クッキング、キャンプファイヤー、ゲーム、寝床の装飾にまでこだわった内容に私たちも本当に全部できるのか心配になったほどです。でも、そんな心配をよそに、子どもたちは何事にも一生懸命で、終わってみれば「全クリ」の完全制覇でした。特に共同作業が必要なクッキングやテント立ては、自然と声を掛け合って協力し合う姿に仲間意識やクラスとしての一体感、協調性を感じさせる場面でした。何か困っている子がいれば、さりげなく助けてあげる姿に、やさしさや思いやりの心が育っている事を目の当たりにすることができました。自分たちで考えて、決めて、実行することは自信になります。そして自信が積み重なって実力になる。改めて子どもたちから大切な事を教えられた気がします。

「楽しかった思い出は、明日を生きる力になる。」

園庭遊具のリニューアルの際に、工事を請け負った遊具メーカーの言葉です。子どもらしく全力で遊ぶ、この経験がきっと子どもたちの大切な思い出となり、生きる力になる事を信じています。

園長

